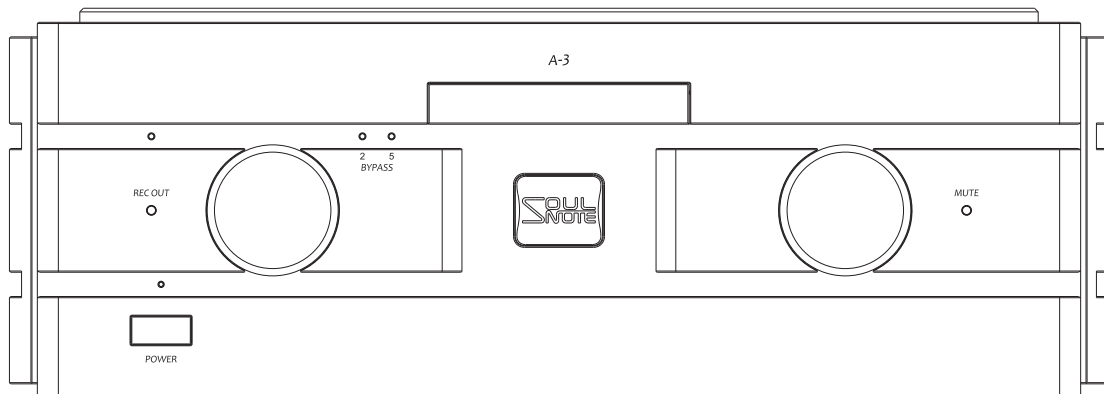


# A-3 取扱説明書

## INTEGRATED AMPLIFIER



お買い上げいただき、ありがとうございます。

ご使用の前に、この取扱説明書をよくお読みになり、正しくお使いください。

お読みになったあとは、「保証書」とともに大切に保存してください。

なお、お買い上げいただきました製品は、厳重な品質管理のもとに生産されておりますが、ご不審な箇所などありましたら、お早めにお買い上げ店へお問い合わせください。

## 目 次

安全上のご注意 .....	3
前面パネルの名称とはたらき .....	6
後面パネルの名称とはたらき .....	7、8
リモコンのボタン名称とはたらき .....	11
本製品の特徴 .....	12
リモコンについて .....	14
DISPLAYボタン (リモコン) について .....	15
電源ケーブルの接続について .....	15
バランス入出力端子について .....	15
スパイクピンの取り付けについて .....	15
輸送用クッションについて .....	16
セッティングについて .....	16
故障とお考えになる前に .....	17
お手入れ .....	17
保証・アフターサービスについて .....	17
規 格 .....	18
音楽鑑賞のエチケット .....	19
著作権について .....	19

### \*付属品






• 取扱説明書 (本書) .....	1	• スパイクピン .....	3
• 保証書 .....	1	• スパイク用六角スパナ .....	1
• 電源ケーブル .....	1	• リモコン .....	1
• スパイク受けボード .....	1	• リチウム電池 (CR2032) .....	2
• セッティングスペーサー .....	3		









# 安全上のご注意

ご使用前に、この「取扱説明書」をよくお読みになり、正しくお使いください。お読みになったあとは、いつでも見られる場所に保証書と共にならず保管してください。









## — 絵表示について —

この「安全上のご注意」は、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するため、いろいろな絵表示をしています。内容をよく理解してから本文をお読みください。



	<b>警告</b>	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
	<b>注意</b>	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。
	⊘ 記号は禁止の行為であることを告げるものです。	図の中や近傍に具体的な禁止内容（左図の場合は分解禁止）が描かれています。
	● 記号は行為を強制したり指示する内容を告げるものです。	図の中に具体的な指示内容（左図の場合は電源プラグをコンセントから抜く）が描かれています。
	△ 記号は注意を促す内容があることを告げるものです。	図の中に具体的な注意内容（左図の場合は指をはさまれないように注意）が描かれています。

 <b>警告</b>	
 <ul style="list-style-type: none"> <li>● 万一、煙が出ている、変なにおいや音がするなどの異常状態のまま使用すると、火災・感電の原因となります。すぐに機器本体の電源スイッチを切り、かならず電源プラグをコンセントから抜いてください。煙が出なくなるのを確認して販売店に修理をご依頼ください。</li> </ul>	 <ul style="list-style-type: none"> <li>● 電池は、充電しないでください。電池の破裂、液もれにより、火災、けがの原因となります。</li> </ul>
	 <small>電源プラグをコンセントから抜く</small> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 万一、内部に水などが入った場合は、まず機器本体の電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いて販売店にご連絡ください。そのまま使用すると火災・感電の原因となります。</li> <li>● 万一、機器の内部に異物が入った場合は、まず機器本体の電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いて販売店にご連絡ください。そのまま使用すると火災・感電の原因となります。</li> </ul>
 <ul style="list-style-type: none"> <li>● 電源コードが傷んだら（芯線の露出、断線など）販売店に交換をご依頼ください。そのまま使用すると火災・感電の原因となります。</li> </ul>	 <ul style="list-style-type: none"> <li>● 表示された電源電圧（交流100ボルト）以外の電圧で使用しないでください。火災・感電の原因となります。</li> <li>● この機器を使用できるのは日本国内のみです。船舶などの直流（DC）電源には接続しないでください。火災の原因となります。</li> <li>● この機器に水が入ったり、ぬらさないようにご注意ください。火災・感電の原因となります。雨天、降雪中、海岸、水辺での使用は特にご注意ください。</li> </ul>
 <small>水場での使用禁止</small> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 風呂場等の水滴がかかる場所では使用しないでください。火災・感電の原因となります。</li> </ul>	 <small>電源プラグをコンセントから抜く</small> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 万一、この機器を落したり、キャビネットを破損した場合は、機器本体の電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いて販売店にご連絡ください。そのまま使用すると火災・感電の原因となります。</li> </ul>

## ! 警告

 <ul style="list-style-type: none"> <li>● この機器の開口部をふさがないでください。開口部をふさぐと内部に熱がこもり、火災の原因となります。この機器には、内部の温度上昇を防ぐため、ケースの上部や底部などに開口部があります。次のような使い方はしないでください。             <ul style="list-style-type: none"> <li>・この機器をおお向けや横倒し、逆さまにする。</li> <li>・この機器を押し入れ、専用のラック以外の本箱など風通しの悪い狭い所に押し込む。</li> <li>・テーブルクロスをかけたり、じゅうたん、布団の上において使用する。</li> </ul> </li> </ul>	 <ul style="list-style-type: none"> <li>● この機器の開口部などから内部に金属類や燃えやすいものなどを差し込んだり、落し込んだりしないでください。火災・感電の原因となります。特にお子様のいるご家庭ではご注意ください。</li> <li>● この機器の上に花びん、植木鉢、コップ、化粧品、薬品や水などの入った容器や小さな金属物を置かないでください。こぼれたり、中に入った場合火災・感電の原因となります。</li> </ul>
 <ul style="list-style-type: none"> <li>● この機器を設置する場合は、壁から10cm以上の間隔をおいてください。また、放熱をよくするために、他の機器との間は少し離して置いてください。ラックなどに入れる時は、機器の天面から2cm以上、背面から5cm以上のすきまをあけてください。内部に熱がこもり火災の原因となります。</li> </ul>	 <ul style="list-style-type: none"> <li>● この機器の裏ぶた、キャビネット、カバーは絶対はずさないでください。内部には電圧の高い部分があり、感電の原因となります。内部の点検・整備・修理は販売店にご依頼ください。</li> <li>● この機器を改造しないでください。火災・感電の原因となります。</li> </ul>
 <ul style="list-style-type: none"> <li>● 電源コードの上に重いものをのせたり、コードが本機の下敷きにならないようにしてください。コードに傷がついて、火災・感電の原因となります。コードの上を敷物などで覆うことにより、それに気付かず、重い物をのせてしまうことがあります。</li> </ul>	 <ul style="list-style-type: none"> <li>● 電源コードを傷つけたり、加工したり、無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったり、加熱したりしないでください。コードが破損して、火災・感電の原因となります。</li> </ul>
 <ul style="list-style-type: none"> <li>● この機器の上にもろそくなどの炎が発生しているものを置かないでください。火災の原因となります。</li> </ul>	 <ul style="list-style-type: none"> <li>● この機器のACアウトレットが供給できる電力は、後面パネルに表示されています。接続する装置の消費電力の合計が表示されているW（容量）を超えないようにしてください。火災の原因となります。電熱器具、ヘアドライヤー、電磁調理器などは接続しないでください。また供給電力以内であっても、電源を入れたときに大電流の流れる機器などは、接続しないでください。</li> </ul>

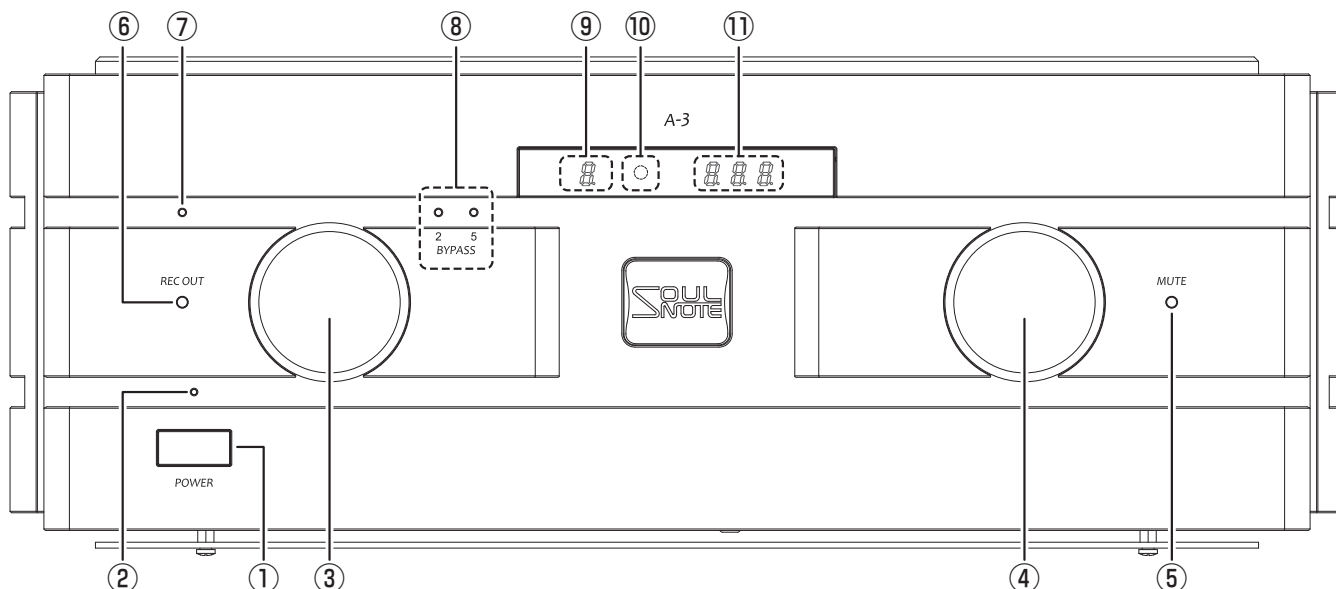
## ! 注意

 <ul style="list-style-type: none"> <li>● 調理台や加湿器のそばなど油煙や湯気があたるような場所に置かないでください。火災・感電の原因となることがあります。</li> <li>● ぐらついた台の上や傾いた所など不安定な場所に置かないでください。落ちたり、倒れたりしてけがの原因となることがあります。</li> <li>● 電源コードを熱器具に近づけないでください。コードの被覆が溶けて、火災・感電の原因となることがあります。</li> <li>● 窓を閉めきった自動車の中や直射日光が当たる場所など異常に温度が高くなる場所に放置しないでください。キャビネットや部品に悪い影響を与え、火災の原因となることがあります。</li> <li>● 湿気やほこりの多い場所に置かないでください。火災・感電の原因となることがあります。</li> </ul>	 <ul style="list-style-type: none"> <li>● オーディオ機器、テレビ、ビデオ機器、ゲーム機、スピーカーを接続する場合は、各々の機器の取扱説明書をよく読み、電源を切り、説明にしたがって接続してください。また、接続は指定のコードを使用してください。指定以外のコードを使用したり、コードを延長したりすると発熱し、やけどの原因となることがあります。</li> <li>● 電源を入れる前には、音量（ボリューム）を最小にしてください。突然大きな音がでて聴力障害などの原因となることがあります。また、テレビ等の音声を本機のスピーカーを使ってお楽しみになる前にも、音量（ボリューム）を最小にしてください。</li> <li>● ヘッドホンをご使用になるときは、音量を上げすぎないようにご注意ください。耳を刺激するような大きな音量で長時間続けて聞くと、聴力に悪い影響を与えることがあります。</li> </ul>
--	--

## ⚠ 注意

 <p>電源プラグをコンセントから抜く</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 電源のスイッチを切っても電源からは完全に遮断されていません。万一の事故防止のため、本製品を電源コンセントの近くに置き、すぐに電源コンセントからプラグを抜けるようにしてご使用ください。</li> <li>● 製品に同梱している電源コードのみ使用してください。製品に同梱していない電源コードを使用しないでください。</li> </ul>	 <ul style="list-style-type: none"> <li>● 電池は、金属性のボールペン、ネックレス、コイン、ヘアピンなどと一緒に携帯、保管しないでください。電池のプラス+端子とマイナス-端子の間がショートし、電池の破裂、液もれにより、火災、けがの原因となることがあります。</li> </ul>
 <ul style="list-style-type: none"> <li>● 電池をリモコン内に挿入する場合、極性表示プラス+とマイナス-の向きに注意し、表示通りに入れてください。間違えると電池の破裂、液もれにより、火災、けがや周囲を汚損する原因となることがあります。</li> </ul>	 <ul style="list-style-type: none"> <li>● 電池は、加熱したり、分解したり、火や水の中に入れてしないでください。電池の破裂、液もれにより、火災、けがの原因となることがあります。</li> </ul>
 <ul style="list-style-type: none"> <li>● 指定以外の電池は使用しないでください。また、新しい電池と古い電池を混ぜて使用しないでください。電池の破裂、液もれにより、火災・けがや周囲を汚損する原因となることがあります。</li> </ul>	 <ul style="list-style-type: none"> <li>● 長期間使用しない時は、電池をリモコンから取り出しておいてください。電池から液がもれて火災、けが、周囲を汚損する原因となることがあります。もし液がもれた場合は、電池収納部についた液をよく拭き取ってから新しい電池を入れてください。また、万一、もれた液が身体についた時は、水でよく洗い流してください。</li> </ul>
 <ul style="list-style-type: none"> <li>● ご不要になった電池を廃棄する場合は、各地の地方自治団体の指示（条例）にしたがって処理してください。</li> </ul>	 <p>電源プラグをコンセントから抜く</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 移動させる場合は、電源スイッチを切り、かならず電源プラグをコンセントから抜き、機器間の接続コードなど外部の接続コードをはずしてから行ってください。コードが傷つき、火災・感電の原因となることがあります。</li> </ul>
 <p>電源プラグをコンセントから抜く</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 旅行などで長期間、この機器をご使用にならない時は安全のためかならず電源プラグをコンセントから抜いてください。</li> <li>● お手入れの際は安全のため電源プラグをコンセントから抜いて行ってください。感電の原因となることがあります。</li> </ul>	 <ul style="list-style-type: none"> <li>● 長時間音が歪んだ状態で使わないでください。スピーカーが発熱し、火災の原因となることがあります。</li> </ul>
 <ul style="list-style-type: none"> <li>● 5年に一度くらいは機器内部の掃除を販売店にご相談ください。機器の内部にほこりがたまったまま、長い間掃除をしないと火災や故障の原因となることがあります。特に、湿気の多くなる梅雨期の前に行うと、より効果的です。なお、掃除費用については販売店にご相談ください。</li> </ul>	 <ul style="list-style-type: none"> <li>● この機器の上に物を置かないでください。この機器の上には通気孔があります。通気孔をふさぐと中に熱がこもり、火災の原因となることがあります。</li> <li>● この機器の上にテレビやオーディオ機器などをのせたまま移動しないでください。倒れたり、落下して、けがの原因となることがあります。</li> <li>● この機器に乗ったり、ぶら下がったりしないでください。特にお子様にはご注意ください。倒れたり、こわしたりして、けがの原因となることがあります。</li> </ul>
 <ul style="list-style-type: none"> <li>● ぬれた手で電源プラグを抜き差ししないでください。感電の原因となることがあります。</li> </ul>	 <p>高温注意</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 使用中および使用直後は、操作部、後面接続端子部以外は高温になっているので手を触れないでください。やけどの恐れがあり、危険です。特に上面など高温部には触れないでください。</li> </ul>
 <ul style="list-style-type: none"> <li>● 電源プラグを抜く時は、電源コードを引っ張らないでください。コードが傷つき、火災・感電の原因となることがあります。かならずプラグを持って抜いてください。</li> </ul>	 <ul style="list-style-type: none"> <li>● この機器の上に重いものや外枠からはみ出るような大きなものを置かないでください。バランスがくずれて倒れたり、落下して、けがの原因となることがあります。</li> </ul>

## 前面パネルの名称とはたらき



### ① 電源スイッチ (Power)

押すと電源が入り、もう一度押すと電源が切れます。

### ② 電源インジケータ (Power)

電源が入ると、インジケータが青色に点灯します。

※後面のGNDスイッチが「CONNECTION」の場合は、赤色に点灯します。

### ③ インプットセレクターつまみ

つまみを回すことで入力選択 (1~6) ができます。  
(1 ⇄ 2 ⇄ 3 ⇄ 4 ⇄ 5 ⇄ 6 ⇄ 1 ⇄ ...)

※電源を切っても、最後に行ったセレクター設定をメモリーしています。

### ④ 音量調節つまみ

つまみを回すことで音量を調整します。時計方向に回すと、音量が大きくなります。

電源を切っても、最後の音量が記憶され、再び同じ音量となります。

※音量が-20dB以上で設定されていた場合、安全のために再び電源を入れると、音量は-20dBとなります。

### ⑤ MUTEボタン

押すとミュート (無音) になり、もう一度押すとミュートは解除されます。

ミュート時は、音量表示部が点滅します。

### ⑥ REC OUTボタン

押すとREC OUTがONになり、もう一度押すとREC OUTがOFFになります。

### ⑦ REC OUTインジケータ

REC OUTがONのとき、赤色に点灯します。

### ⑧ ボリュームバイパスインジケータ (INPUT2/INPUT5に対応)

後面のVOL. BYPASSスイッチを「ON」にしたときに点灯します。

※VOL. BYPASSスイッチが「ON」のときに、インプットセレクターでINPUT2またはINPUT5が選択されると、安全のためにミュート状態となります。ミュートを解除すると、ボリュームは-10dBに固定されます。

### ⑨ 入力表示部

選択した入力番号 (1~6) が表示されます。

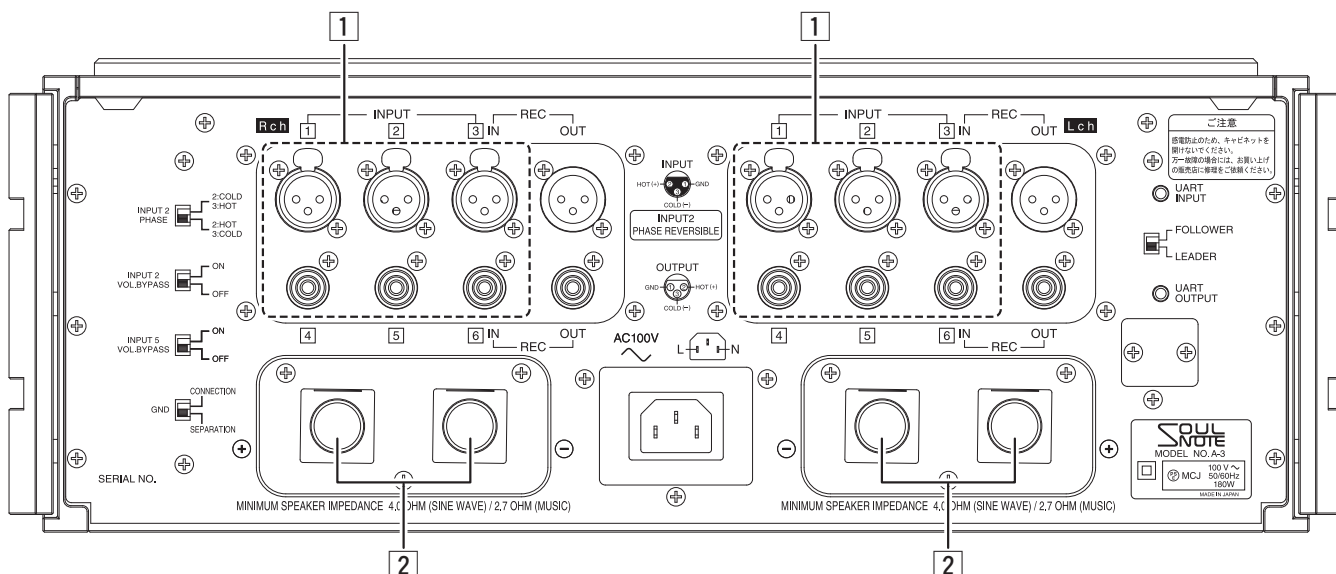
### ⑩ IRセンサー

リモコンからの赤外線信号を受信します。

### ⑪ 音量表示部

音量を dB単位 で表示します。最大音量は-0.0と表示され、最小音量(-∞)は --- と表示されます。

# 後面パネルの名称とはたらき



## 1 音声入力端子 (INPUT)

アナログ音声を入力する端子です。

※コネクタケーブルを接続する際は、電源を切るか、音量を最小 (---) にしてください。

※本機のXLR入力端子の設定

②ピン=HOT ③ピン=COLD

INPUT2のみ、PHASEスイッチを切り替えることで、②ピン=COLD ③ピン=HOT に切り替わります。

## 2 スピーカー端子

スピーカーシステムを接続する端子です。

2.7Ω以上のスピーカーが接続できます。

※入力端子およびスピーカー端子にケーブルを接続する場合、またはスピーカーケーブルに接続されたスピーカーをつなぎ替える場合は、かならず電源を切ってください。

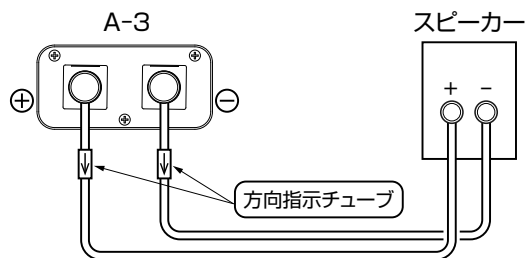
※本製品は周波数特性が非常に優れているため、スピーカー以外の機器は絶対に接続しないでください。スピーカーセレクターや測定器などを接続した場合、入出力のGNDが高周波的につながり、保護回路が作動したり、故障の原因になる場合があります。

※スピーカーケーブルと入力ケーブルはできるだけ触れないようにしてください。

※出力端子には、プラス (+ : 赤色) とマイナス (⊖ : 黒色) の極性があり、またスピーカーシステムにも極性 (⊕と⊖) があります。接続する場合は、必ず同じ極性 (⊕と⊕、⊖と⊖) に接続してください。

## ● スピーカーケーブルについて

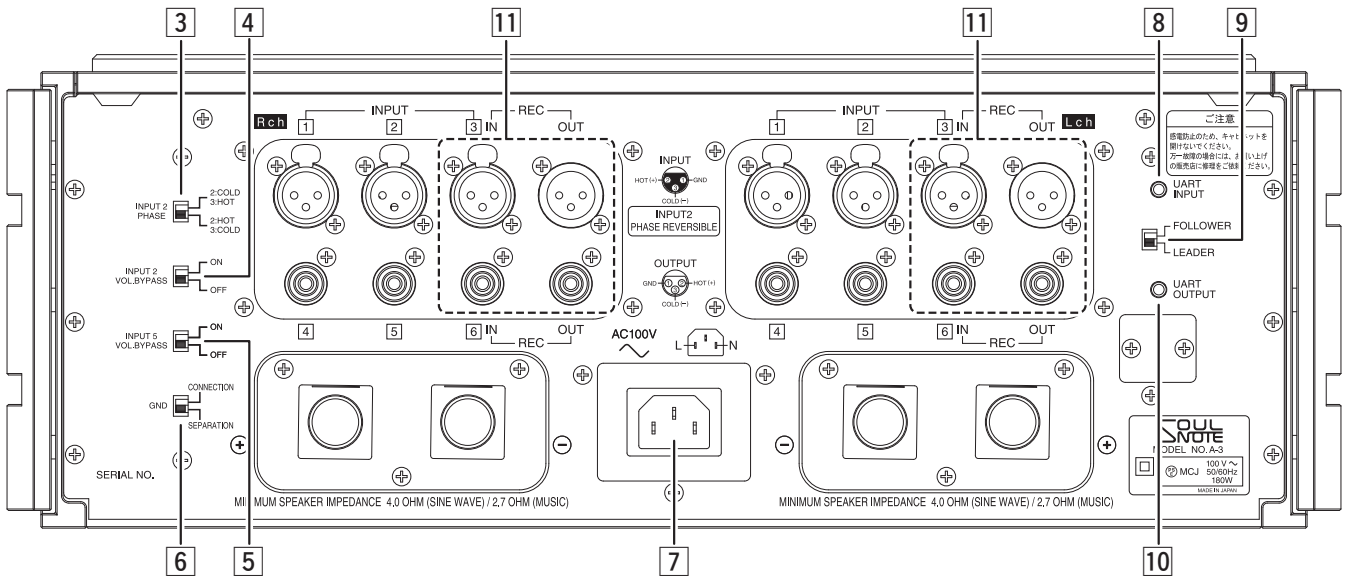
RSC-04/06/10 (別売) をご使用になる場合、ケーブルの接続は、下図のようになさってください。



※ケーブルを切断するとき、方向指示チューブが抜け落ちないように注意してください。

※絶縁被覆をカッターやワイヤーストリッパーで2cmほど剥いてください。

## 後面パネルの名称とはたらき



### 3 XLRタイプ選択スイッチ(PHASE)

INPUT2のバランス入力端子のタイプ(ヨーロッパ方式とUSA方式)を選択します。

ヨーロッパ方式：②ピン HOT / ③ピン COLD

USA方式：②ピン COLD / ③ピン HOT

※本機は、ヨーロッパ方式を工場出荷時の設定としています。

### 4 ボリュームバイパススイッチ (INPUT 2 VOL.BYPASS)

「ON」の状態、INPUT 2を選択した時、ボリュームの位置にかかわらず、音量は-10dB固定となります。

プリアンプなどを接続することで、本機をパワーアンプとして使用できます。

バイパス設定時は、前面パネルのBYPASS 2のインジケータが点灯します。インプットセクターでINPUT 2を選択すると、安全のために一旦ミュート状態になります。ミュートを解除すると、ボリュームは-10dBで音声が出力されます。

※CDプレーヤーなどを接続した場合は、絶対にバイパスにはしないでください。

### 5 ボリュームバイパススイッチ (INPUT 5 VOL.BYPASS)

「ON」の状態、INPUT 5を選択した時、ボリュームの位置にかかわらず、音量は-10dB固定となります。

プリアンプなどを接続することで、本機をパワーアンプとして使用できます。

バイパス設定時は、前面パネルのBYPASS 5のインジケータが点灯します。インプットセクターでINPUT 5を選択すると、安全のために一旦ミュート状態になります。ミュートを解除すると、ボリュームは-10dBで音声が出力されます。

※CDプレーヤーなどを接続した場合は、絶対にバイパスにはしないでください。

### 6 GNDスイッチ (SEPARATION/CONNECTION)

左右の独立したアナログGNDをメインシャーシに接続するスイッチです。

SEPARATION：

左右のアナログGNDがそれぞれメインシャーシから分離されます。音質的にお勧めですので、通常はこのポジションにしてください。

※電源インジケータは青色に点灯します。

CONNECTION：

アナログGNDがメインシャーシに接続されます。万一ハムノイズ等の発生がありましたら、お試ください。

※電源インジケータは赤色に点灯します。



## 7 ACインレット(AC100V)

付属の電源ケーブルを取り付けて、AC100Vのコンセントに接続します。

※ACインレットに接点復活剤などは絶対に使用しないでください。

- ※音質上、付属の電源ケーブルを使用してください。
- ※コンセントプラグの刃の〇〇刻印が、コンセントのアース側（穴の長い方）をなるように接続してください。これが逆になると、本機の実力が発揮できません。
- ※インレットは奥まで確実に差し込んでください。
- ※アース端子と筐体は接続されていません。

## 8 UART入力端子(UART INPUT)

本製品を複数台使用する時の、コントロール信号の入力端子です。  
フォロワーモード時に、3.5φのステレオミニプラグケーブル（別売）を挿入します。

## 9 モード切り替えスイッチ (LEADER/FOLLOWER)

本製品を複数台使用する時、リーダーかフォロワーを選択するスイッチです。

- ※フォロワーモードでは、電源インジケータは空色（GNDスイッチが「CONNECTION」の場合は黄色）になります。
- ※フォロワーモードでは、ボリュームとミュートはリーダーの状態に従います。
- ※フォロワーモード時に、フォロワーのMUTE スイッチを押しながらボリュームを操作することにより、リーダーの音量レベルとの差分値（-30db +10dB）を設定できます。リーダーの音量設定値から常に等しい音量差が保持され、電源を切っても保存されます。

### 表示例

リーダーから-6dbの場合



と表示されます。

※リーダー（またはフォロワー）のREC OUTからフォロワーのINPUT 1に、信号を入力していくとスタック接続に便利です。

## 10 UART出力端子(UART OUTPUT)

本製品を複数台使用する時の、コントロール信号の出力端子です。リーダーモード時に、3.5φのステレオミニプラグケーブル（別売）を挿入します。フォロワーモード時にこの出力を使用することで、3台以上のスタック接続が可能です。

## 11 レコーダー入出力端子 (REC IN/REC OUT)

REC IN

オープンリールデッキ等の出力端子と接続します。

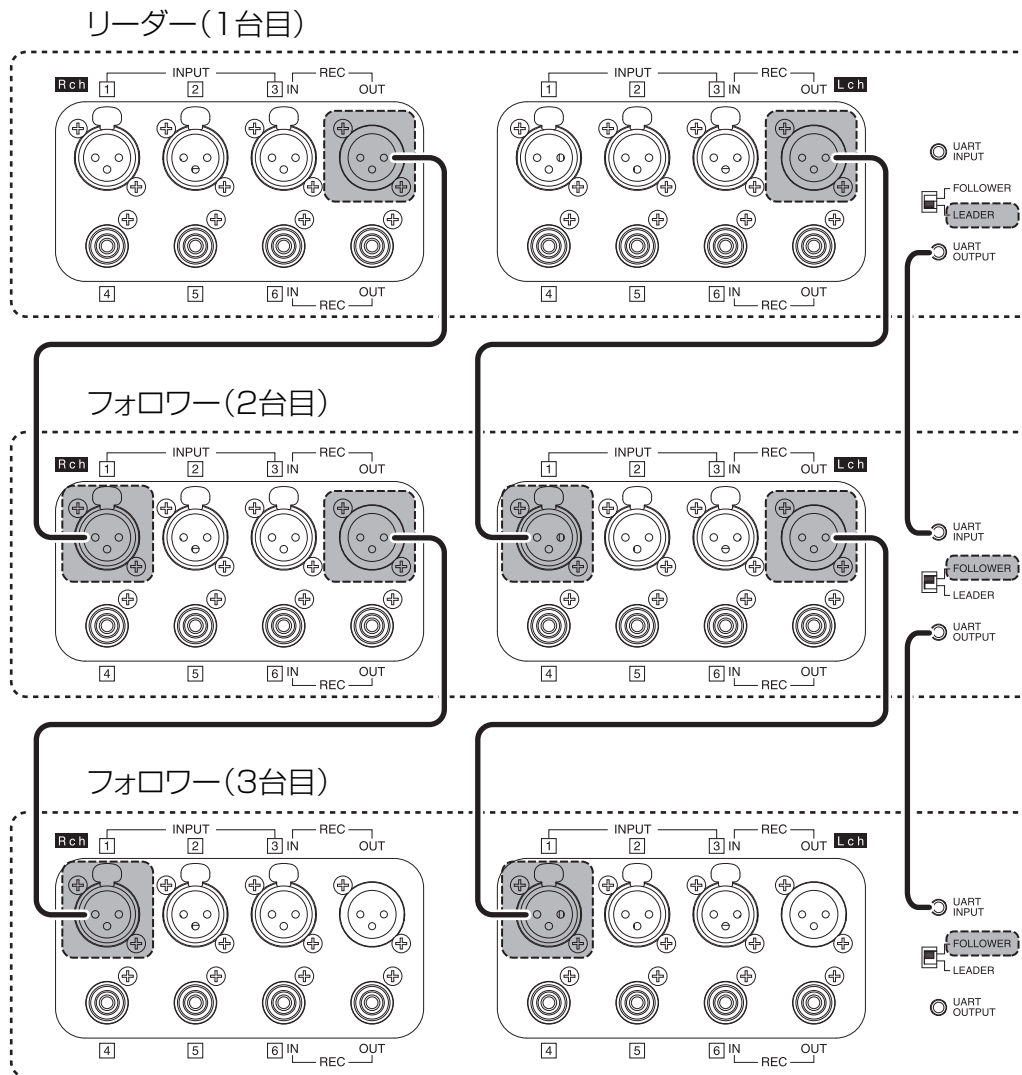
REC OUT

デジタルレコーダー等の入力端子と接続します。

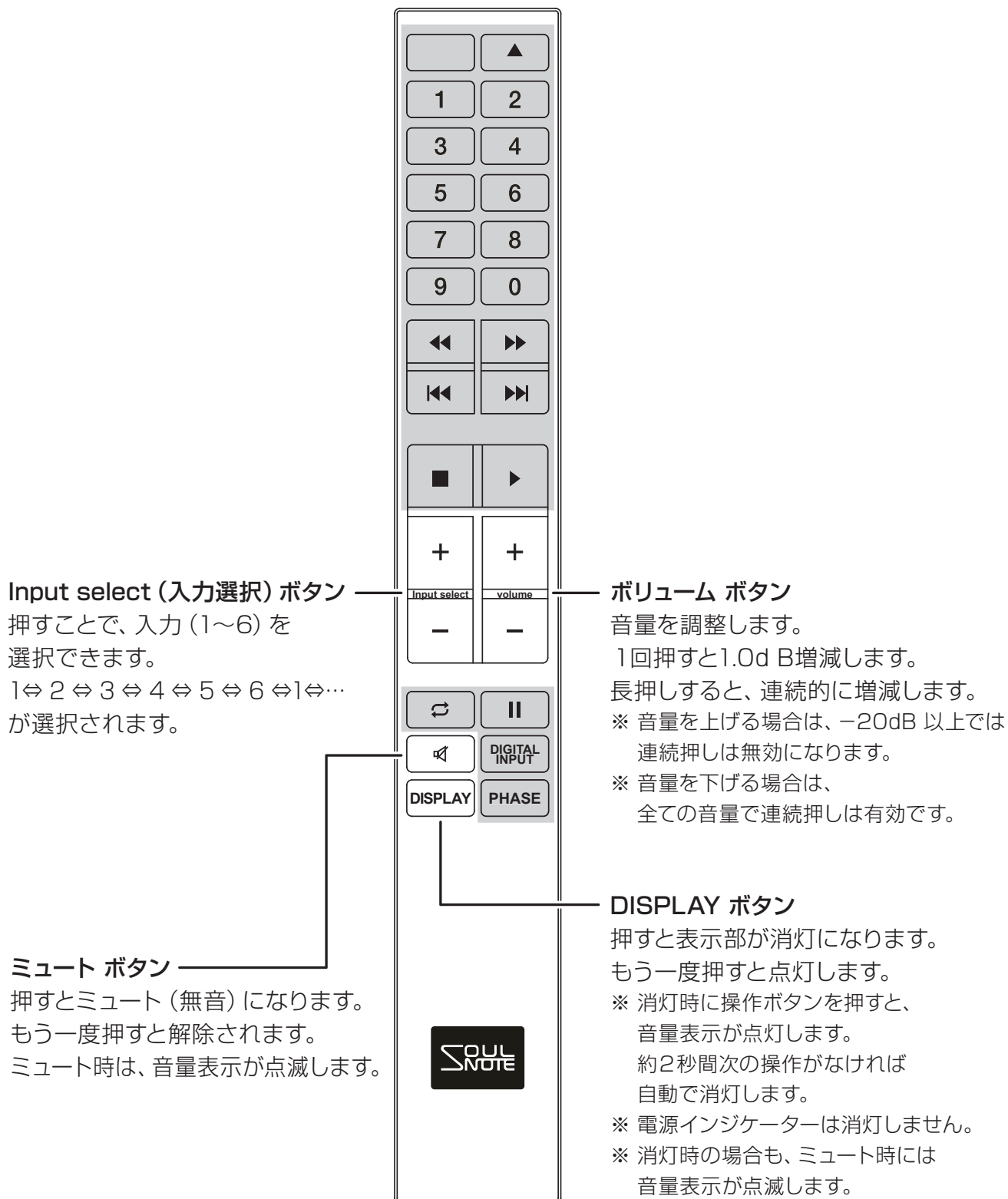
※REC OUT ボタンが「ON」の状態でも、インプットセクターで「3」または「6」を選択したときは、該当のREC OUTには出力されません。

● 本製品を複数台使用する場合の接続例

本製品を複数台使用する場合は、リーダーの REC OUTとフォロワーの INPUT1を接続すると便利です。さらにフォロワーのREC OUTと別のフォロワーの INPUT1を接続して使用します。この場合、リーダーのバイパス機能は有効です。



## リモコンのボタン名称とはたらき



## 本製品の特徴

### 特徴1 左右チャンネルGND完全分離

プリアンプP-3で達成したGND完全分離テクノロジーを、パワーアンプ回路を有するA-3に応用しました。本来、大電流を扱うパワーアンプのGNDをどのように筐体に接地させるかは設計の要であり、GND非接地の前例はありません。しかしながら、シンプルな無帰還回路、最適化されたアートワーク設計、大電流ループの最小化、インダクタンス成分の排除、等々により、パワーアンプの筐体非接地を達成し、これにより左右GND完全分離インテグレートッドアンプリアファイアA-3が誕生しました。

さらに、セレクター、ボリューム、保護回路等の各リレーのコントロール信号をフォトカプラで分離する事で、静電容量や誘導成分まで考慮したGND完全分離を実現しています。三次元に広がる音場空間と開放感は、インテグレートッドアンプの新境地です。

### 特徴2 シングルプッシュプル出力段

出力段には、M-3で採用したTO-3（メタルキャンタイプ）バイポーラトランジスタによるシングルプッシュプルSEPP回路を採用。超低域から超高域まで正しいタイミングによる滲みの無い音楽再生を実現しました。心を震わせる音楽再生は、微小時間軸精度を壊さないシングルプッシュプルの賜物です。

### 特徴3 超強力ドライバー&プリドライバーによる4段ダーリントン構成

TO-3（メタルキャンタイプ）トランジスタを軽々とドライブするために、超強力なTO-3Pトランジスタをドライバーとさらにプリドライバーにまで採用。大電流時のhfe変動をもものともせず、ボトムエンドまで電流供給を完璧にする事で、深い表現力と心躍るグルーヴ感を両立しました。

### 特徴4 新型Type-R回路採用

電圧増幅には、ハイゲイン対GNDシングル単段増幅Type-R回路を新たに開発しました。もちろん、アンプ動作に関わる全ての抵抗に、ネイキッドホイール抵抗を惜しみなく投入しています。

### 特徴5 GND切り替え方式のセレクター

P-3の重要なポイントであったGNDまで切断するセレクターをA-3にも採用しました。多くの再生機器を接続した場合に生じるGNDループによる音質劣化を排除します。リレーには最上級グレードのRSRカスタムリレーを採用しています。

### 特徴6 抵抗切り替え式ボリューム

最もシンプルで、最も音源から鮮度を奪わない、抵抗切り替え式バランスボリュームを採用しています。もちろん、RSRカスタムリレーとネイキッドホイール抵抗を全面採用。考えうる最高グレードのボリュームです。

### 特徴7 GNDアンカー

左右チャンネル電源部のGNDを、セラミックワッシャーで絶縁された左右サイドメタルに接地。GNDアンカーとして機能する特別な筐体構造を採用しました。開放感とローエンドのグリップ感を高い次元で両立しました。

### 特徴8 超強力電源トランス

メイン用に、700VA未含浸トロイダル電源トランスを左右2個使用。さらにコントロール系電源トランスを含む3電源トランスを1筐体に詰め込みました。また、磁力線が基板に並行になるように、全て垂直にマウントされています。

## 特徴9 ハイスピード無帰還電源

---

整流コンデンサには特別に選別された僅か470 $\mu$ Fの高耐圧小容量低倍率箔フィルターコンデンサを採用。その使用本数で容量を最適化し、電源トランスの負荷を軽減する事で、超強力な電源トランスの実質レギュレーションをさらに向上させています。また整流ダイオードには、許容突入電流値が強化された最新スペックのSiCダイオードを採用。考えうる最強かつハイスピードな電源構成です。また、2つのメイン電源トランスの電源スイッチとして、音質の優れた大型パワーリレーをそれぞれ独立して2個、無固定で配置しています。つまり、フロントパネルの電源スイッチはコントロール系サブトランス専用です。大電流接点である電源スイッチを電源トランスごとに独立させる事は、音質的に非常に重要です。

## 特徴10 銅製バスバー兼用ヒートシンク

---

メインヒートシンクには、軽量小型銅板製ヒートシンクを採用しました。このヒートシンクはTO-3（メタルキャンタイプ）トランジスタへの給電バスバーを兼ね、またTO-3（メタルキャンタイプ）トランジスタの端子はバスバーを貫通し、直下の基板に直接接続されます。TO-3（メタルキャンタイプ）トランジスタの欠点でもあるケーブル配線を排除し、インダクタンス成分に起因する不安定さを払拭すると同時に、絶縁シートがデバイスをダンプすることによる音質劣化をも排除しました。また、ヒートシンクがシャーシから物理的に独立する事による解放感や透明感など、音質的な効果も絶大です。さらにA-3では、電源基板とアンプ基板をバスバーヒートシンクで連結してブロック化する構造部材をも兼ねています。まさに、一石四鳥のヒートシンクです。

## 特徴11 無固定構造

---

アンプブロック、各端子、ACインレット、トップカバー、ボトムカバーは全て無固定化されています。特にアンプブロックは、チタン製スライダーによる3点横滑り構造を採用。電源トランスの有害な振動から逃れながら、自らの固有振動も開放します。

## 特徴12 ボリュームバイパス機能

---

XLRとRCAのそれぞれ一系統は、ゲインを22dBに固定して出力するボリュームバイパス設定が可能です。AVプリアンプの出力をつなぐ事で、AVパワーアンプとして使う事ができます。

## 特徴13 複数台連結機能

---

3.5 $\phi$ ステレオミニプラグケーブルを繋ぐ事で、複数台の連動(ボリューム等の同時コントロール)が可能です。リーダーとフォロワーに設定することにより、リーダーの状態に全てのフォロワーが従います。さらに、フォロワー側はリーダーのボリュームとの差分を付けることが可能です。この機能により、例えばデジタルチャンネルデバイダーによるマルチアンプ構成における音量コントロールがDA変換後に可能になります。もちろん、コントロール系GNDフローティングにより、連結によるGNDループ等の問題も生じません。

## 特徴14 REC OUT機能

---

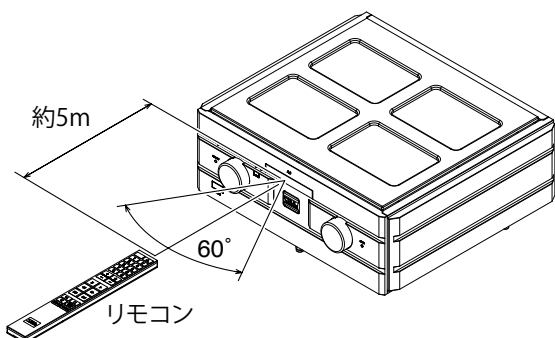
オープンリールデッキやデジタルレコーダーを接続するための、REC IN/REC OUT端子を設けました。XLRケーブルあるいはRCAケーブルで接続可能です。

- さらに詳しい解説は、SOULNOTE ホームページ、またはFacebookをご覧ください。

<https://www.kcsr.co.jp/soulnote.html>

## リモコンについて

### ■ 操作するときは



本体前面から約5m以内、受光部に対し60°以内の位置で操作してください。

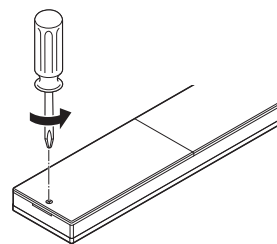
- リモコン受光部には強い光を当てないでください。
- リモコンと受光部の間に物を置かないでください。
- ほかの機器のリモコンと同時に使わないでください。
- リモコンは受光部に向けて操作してください。

### 電池についてのご注意

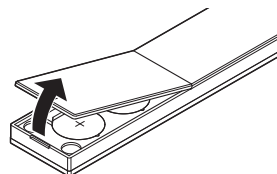
- リモコンにはリチウム電池 CR2032 をご使用ください。
- 付属の電池は動作確認用です。リモコンを本製品の近くで操作しても本製品が動作しないときは、新しい電池と交換してください。
- 新しい電池と古い電池を混ぜて使用しないでください。
- 電池をショートさせたり、分解・加熱したり、または火に投入したりしないでください。
- 電池は小さなお子様の手の届くところに置かないでください。万一飲み込んだときは、直ちに医師に連絡して指示を受けてください。
- 電池の液が目に入ったときは、目に障害を与えるおそれがあります。こすらずにすぐに水道水などのきれいな水で充分に洗った後、医師の治療を受けてください。
- リモコンを長時間使用しないときは、電池を取り出してください。
- 不要になった電池を廃棄する場合は、お住まいの地方自治体の指示（条例等）にしたがって処理してください。

### ■ 電池を交換するには

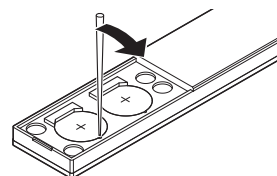
1. ドライバーでリモコンの裏ぶたのネジを外します。



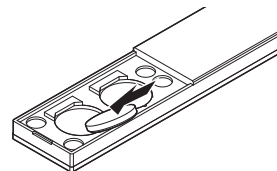
2. 裏ぶたを斜めに持ち上げて外します。



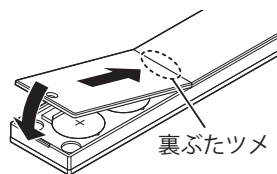
3. 細くて折れにくい棒を使用して、電池を取り出します。金属性の棒は使用しないでください。



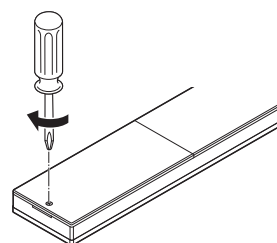
4. 電池の+を上にして、矢印の方向から電池を入れます。



5. 裏ぶたのツメを先に挿し込み、裏ぶたを閉めます。



6. ドライバーで、裏ぶたのネジを締めます。

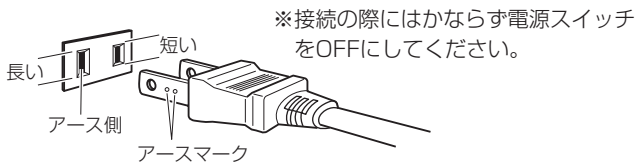


## DISPLAYボタン(リモコン)について

本製品は、リモコンのDISPLAYボタンを押すことで電源インジケータ以外の表示部を消灯できます。表示部を消灯することにより本製品内部のノイズを低減できるため、音声信号の質を高めることができます。

## 電源ケーブルの接続について

接続する際、電源ケーブルプラグのアースマーク（丸い刻印2個）がACコンセントのアース側（穴の長い方）になるように接続してください。極性が逆になると、本機の実力が十分に発揮できない場合があります。

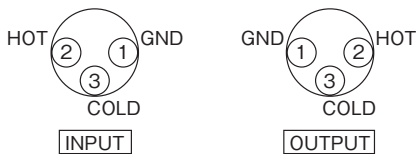


## バランス入出力端子について

バランス入出力端子にはXLRコネクタを使用しています。コネクタの接続方法は、タイプが二通りあります。

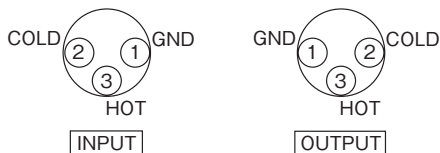
### ① ヨーロッパ方式 ※本機採用

(②ピン=HOT ③ピン=COLD)



### ② USA方式

(②ピン=COLD ③ピン=HOT)



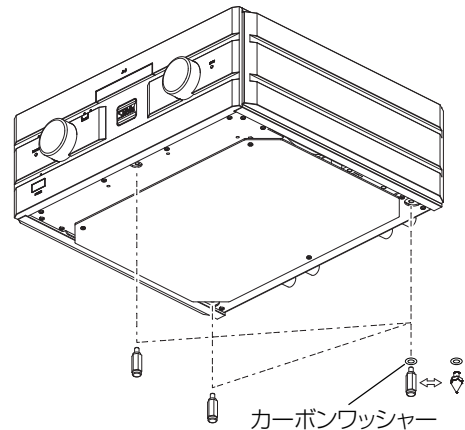
※本機では、INPUT2のみXLRタイプ選択スイッチで切り替えることができます。

## スパイクピンの取り付けについて

付属のスパイクピンに付け替えることにより、音質をチューニングできます。点接地にすると、フォーカス、音像定位がよりシャープになります。また、設置する面の材質により微妙に音質をチューニングすることができます。

※スパイクピンに付け替える際、元の足に付いているカーボンワッシャーをスパイクピンに付け替えて取り付けてください。

※スパイクピン取り付け時は、重量バランスが不安定になりますので、セットのコーナーに不用意な力を与えないよう十分にお気をつけください。



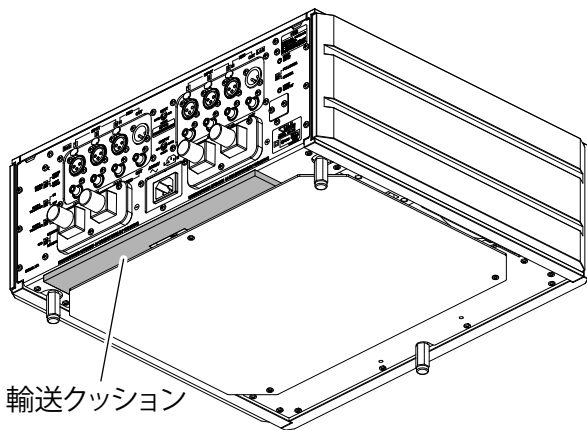
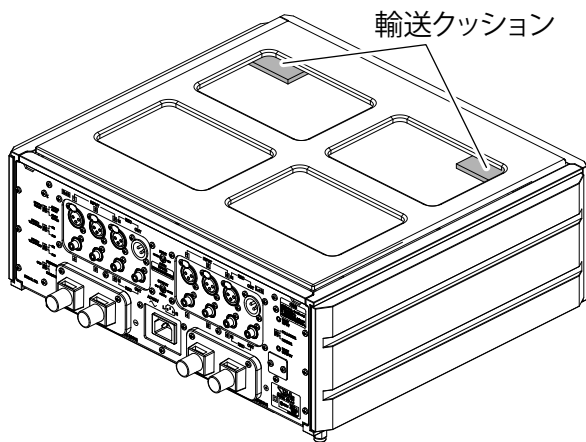
### ⚠ 注意

- スパイクピンを使用する際には、けが等に十分に気をつけてください。
- 設置面のテーブル・棚等の表面に傷が生じることがあります。傷防止のため、付属のスパイク受けボードを使用してください。

## 輸送用クッションについて

開梱の際には、輸送クッションを必ず外してください。輸送クッションが挿入されたままの状態では、本来の音質を発揮できません。

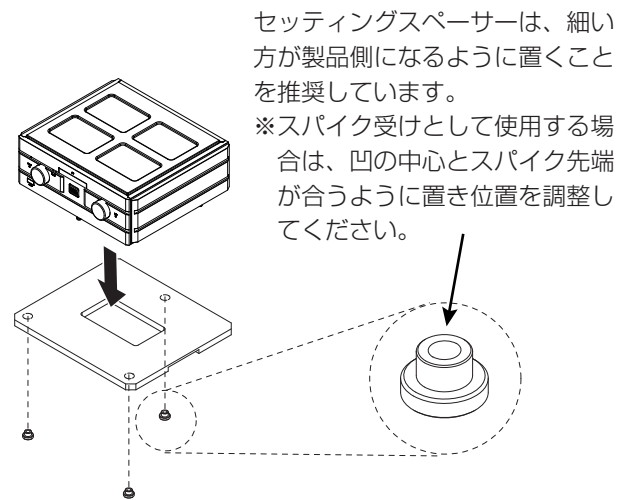
- 本製品は音質への影響を考慮し、トップカバーおよびボトムカバーと後面パネルの端子類を固定していません。
- 本製品を振ると音がしますが、異常ではありません。
- 再輸送する際には、輸送クッションを元の位置に挿し込んで梱包してください。



## セッティングについて

付属のスパイク受けボードを使用することにより、スパイク装着時も、既存の棚やオーディオラックに傷をつけることなくセッティングすることができます。

また、付属のセッティングスペーサーを併用することにより、スパイク受けボードを浮かし、スパイク受けボードの空気の抜き穴を有効にすることで、更なる音質の改善をすることができます。セッティングスペーサーは、単独でスパイク受けとしても使用可能です。





## 故障とお考えになる前に

### \*音が出ない

- 電源は入っていますか？
- ミュート状態になっていませんか？
- 入力は正しく選択されていますか？
- モード切り替えスイッチの設定は適切ですか？
- 外部機器は正しく接続されていますか？
- 外部機器の電源は入っていますか？
- 外部機器の操作および設定は適切ですか？
- スピーカーシステムは正しく接続されていますか？

### \*リモコンでの操作ができない

- リモコンの電池が消耗していませんか？
- リモコンが離れ過ぎていたり、本製品との間に障害物があったりしていませんか？  
※リモコンの先をIRセンサー（音量表示部）の方向に向けてください。

## お手入れ

セットが汚れたときは、やわらかい布でから拭きしてください。汚れがひどいときは食器用洗剤を5~6倍にうすめ、やわらかい布に浸し、固く絞って汚れを拭きとったあと、乾いた布でから拭きしてください。

アルコール、シンナー、ベンジン、殺虫剤など揮発性のものが付着すると、光沢が失われることがありますから絶対にご使用にならないでください。

また、化学ぞうきんでこすったり、長時間接触させたままにしておきますと、変色・変質する場合がありますのでご注意ください。

### ※ヒューズの交換

万一、ヒューズが切れた場合は、お買い求めの販売店、またはSOULNOTEカスタマーサポートへご連絡ください。

## 保証・アフターサービスについて

1. この商品には保証書を別途添付してあります。  
保証書は「販売店印・保証期間」をご確認の上、販売店からお受け取りいただき、よくお読みの上、大切に保管してください。
2. 本体の保証期間はご購入日より3年間です。  
保証記載事項に基づき「無償修理」いたします。
3. 保証期間経過後の修理。  
修理によって機能が維持できる場合は、お客様のご要望により有償修理いたします。
4. 当社はこの製品の補修用性能部品を製造打切後最低8年間保有しています。
5. 補修用部品の詳細・ご贈答・ご転居等アフターサービスについての不明な点は、SOULNOTEカスタマーサポートへお問い合わせください。
6. 修理を依頼される際には、お手数ですがもう一度 **故障とお考えになる前に** をご参照の上よくお調べください。  
それでも直らないときは、かならず電源プラグを抜いてから、SOULNOTEカスタマーサポートへお問い合わせください。
7. 音楽再生用アプリケーションソフトウェアの対応は保証しておりません。  
(動作保証はありません)
8. ヒューズの交換について  
万一、ヒューズが切れた場合は、お買い求めの販売店、またはSOULNOTEカスタマーサポートへご連絡ください。

### ご連絡いただきたい内容

- |           |                     |
|-----------|---------------------|
| 1) 品番     | A-3                 |
| 2) 製番     | セット裏面及び保証書に記載されています |
| 3) お買い上げ日 | 年 月 日               |
| 4) 故障の状況  | (できるだけ具体的に)         |
| 5) ご住所    |                     |
| 6) お名前    |                     |
| 7) 電話番号   |                     |

### 修理のお問い合わせ、修理品送付先 株式会社 SOULNOTE

〒252-0303

神奈川県相模原市南区相模大野5丁目33番4号

TEL 042-711-6001

## 規格

- 最大出力 ..... 120W×2 (4Ω)
- 全高調波歪率..... 0.27% (8Ω 1W)
- 周波数特性  
..... 2Hz~200kHz (±3.0dB 8Ω 1W)
- 入力感度 ..... 480mV
- 最大ゲイン ..... 33dB
- S/N比 ..... 110dB
- 電源電圧..... AC100V 50/60Hz
- 消費電力..... 180W/86W (無信号時)
- 最大外形寸法  
454mm (W) × 189mm (H) × 456mm (D)  
(スパイク含む)
- 質量 ..... 31kg

## 音楽鑑賞のエチケット

楽しい音楽も時と場所によっては気になるものです。隣近所への配慮（おもいやり）を十分にいたしましょう。音量はあなたの心がけ次第で大きくも小さくもなります。特に静かな夜間には小さな音でも通りやすいものです。お互いに心を配り、快い生活環境を守りましょう。



## 著作権について

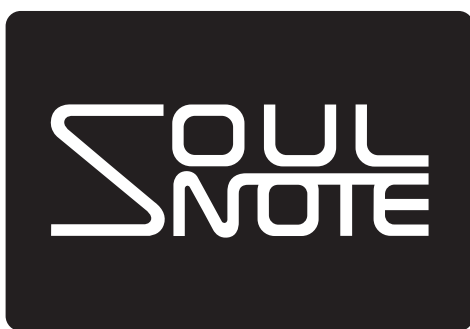
あなたが録音したものは、個人として楽しむなどのほかは、著作権法上、権利者に無断で使用できません。音楽の歌詞、楽曲などは著作権法によって保護されていますが、放送やCD、レコード、その他の録音物（カラオケテープ・ミュージックテープなど）も同じように著作権法により保護されています。したがって、それから録音したものを

- 売ったり、配ったり、あるいは譲ったり、貸したりすること
- 営利（店のBGMなど）のために使用すること

は、著作権法上、権利者の許諾が必要です。使用条件は場合によって異なりますので、詳しい内容や申請その他の手続きについては「日本音楽著作権協会」（JASRAC）の本部、もしくはもよりの支部におたずねください。

お問い合わせ情報につきましては、日本音楽著作権協会（JASRAC）のホームページにてご確認ください。

<https://www.jasrac.or.jp/index.html>



## 株式会社 SOULNOTE

神奈川県相模原市南区相模大野5丁目33番4号

SOULNOTEカスタマーサポート

**042-711-6001**

**e-mail: support@kcsr.co.jp**

ご相談受付時間

9:00 ~ 17:00

(土日祝日を除く)